

# 2023 年度 認定看護師教育課程 (摂食嚥下障害看護)

**B 課程：特定行為研修を組み込んだ教育課程**

## 受講生追加募集要項

新型コロナウイルス感染症の影響などにより、募集要項に記載されている  
選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する場合があります。

変更が生じた場合には本学ホームページにて随時お知らせします。

---

|                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 群馬パース大学看護実践教育センター認定看護師教育課程の概要 ..... | 1 |
| I. 受講者選抜試験概要 .....                  | 3 |
| II. 出願手続き .....                     | 5 |
| III. 合格発表 .....                     | 7 |
| IV. 受講手続き・納付金（受講料） .....            | 7 |

---

群馬パース大学看護実践教育センター

# 群馬パース大学看護実践教育センター 認定看護師教育課程（特定行為研修を組み込んだ教育課程）の概要

## 【群馬パース大学看護実践教育センターの理念】

群馬パース大学看護実践教育センターは、大学の建学の精神「Paz（平和）平和で公正な社会の発展、Pessoa（個性）個人の尊厳と自己実現、Assistencia（互助）多様な人々の共存と協調、Zelo（熱意）知の創造、への貢献」のもと、看護職に対する研修等の企画・実施を通じ地域医療、高齢者医療の質の向上に貢献することを目指しています。

## 【認定看護師教育課程（B課程：特定行為研修を組み込んだ教育課程）の教育目的】

特定の分野において、高度な看護技術と専門知識を用いて水準の高い看護を実践するとともに、それらを基盤として看護師への指導・相談を行うことができる能力を養成し、さらに、手順書によりの確に特定行為を実践できる能力を併せて付与することにより、多様化する医療現場においてチーム医療の中核として自律的に活躍できる看護実践者を育成することを目的とします。

## 【摂食嚥下障害看護分野における教育目的】

摂食嚥下障害のある患者に対し、エビデンスに基づいた看護技術を用いて水準の高い安全で効果的な看護を実践できるとともに、他の看護職者に対し役割モデルを示し、具体的な指導ができる能力を養成します。併せて、「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」の特定行為を実践する力を養成します。これらを基盤に、他の看護職者に対し相談対応・支援ができる能力、及び、他専門職と協働し、チーム医療を推進するための役割を果たすことができる能力を育成します。

これらを達成するため、次の1～4の目的を掲げます。

1. 摂食嚥下障害看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
2. 摂食嚥下障害看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
3. 摂食嚥下障害看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
4. 摂食嚥下障害看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

## 【募集人員・開講期間】

| 認定看護分野名  | 募集人員 | 開講期間            |
|----------|------|-----------------|
| 摂食嚥下障害看護 | 25名  | 2023年4月～2024年3月 |

## 【授業について】

共通科目（特定行為研修）と特定行為研修区分別科目の講義（次頁参照）は、主にeラーニングによる受講となります。インターネット環境があれば、ご自分のパソコンやタブレット、スマートフォンを使って、自宅や職場での受講が可能です。

共通科目（認定看護師）及び演習（次頁参照）は、群馬パース大学看護実践教育センターに登校して受講していただきます。

eラーニングによる受講は、着実に学習が進むよう、受講時期を5期に分けて履修科目を指定（4～5科目）して行っていきます。各時期には、開始時に学習計画を確認し、終了時に1～2日の登校日を設け面接授業と試験を実施します。

eラーニングによる受講時は、Eメールまたは電話により進捗状況の確認を行います。わからないことなどの質問や相談にも対応いたします。

【科目及び授業時間数】 総時間数 792 時間＋臨地実習（特定行為研修区分別科目）

| 科目群   |                 | 教科目名              | 時間数         |             |
|-------|-----------------|-------------------|-------------|-------------|
| 共通科目  | 特定行為研修          | 臨床病態生理学           | 40          | 380         |
|       |                 | 臨床推論              | 45          |             |
|       |                 | 臨床推論（医療面接）        | 15          |             |
|       |                 | フィジカル・アセスメント：基礎   | 30          |             |
|       |                 | フィジカル・アセスメント：応用   | 30          |             |
|       |                 | 臨床薬理学：薬物動態        | 15          |             |
|       |                 | 臨床薬理学：薬理作用        | 15          |             |
|       |                 | 臨床薬理学：薬物治療・管理     | 30          |             |
|       |                 | 疾病・臨床病態概論         | 40          |             |
|       |                 | 疾病・臨床病態概論：状況別     | 15          |             |
|       |                 | 医療安全学：医療倫理        | 15          |             |
|       |                 | 医療安全学：医療安全管理      | 15          |             |
|       |                 | チーム医療論（特定行為実践）    | 15          |             |
|       |                 | 特定行為実践            | 15          |             |
|       | 認定看護師           | 指導                | 15          |             |
| 相談    |                 | 15                |             |             |
| 看護管理  |                 | 15                |             |             |
| 専門科目  | 認定看護分野<br>専門科目  | リハビリテーション総論       | 15          | 225         |
|       |                 | 摂食嚥下障害病態論         | 30          |             |
|       |                 | 摂食嚥下機能評価論         | 30          |             |
|       |                 | 摂食嚥下障害看護技術論       | 30          |             |
|       |                 | リスクマネジメント論        | 30          |             |
|       |                 | 摂食嚥下障害援助論Ⅰ        | 30          |             |
|       |                 | 摂食嚥下障害援助論Ⅱ        | 15          |             |
|       |                 | 摂食嚥下障害援助論Ⅲ        | 30          |             |
|       |                 | 摂食嚥下障害援助論Ⅳ        | 15          |             |
|       | 特定行為研修<br>区分別科目 | 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | 22<br>＋臨地実習 | 22<br>＋臨地実習 |
| 演習・実習 | 統合演習            | 15                | 165         |             |
|       | 臨地実習（認定看護師）     | 150               |             |             |

※時間数は45分を1時間とみなす「みなし時間」。

【受講イメージ】

| 4月           | 5月 | 6月 | 7月 | 8月  | 9月 | 10月 | 11月             | 12月 | 1月   | 2月 | 3月                          |  |
|--------------|----|----|----|---|----|-----|-----------------|-----|--|----|-----------------------------|--|
| 共通科目（特定行為研修） |    |    |    | 共通科目（認定看護師）<br>認定看護分野専門科目<br>統合演習<br>【登校授業】 |    |     | 臨地実習<br>（認定看護師） |     | 統合演習<br>特定行為研修<br>区分別科目<br>【eラーニング】<br>※登校日が<br>数回あります |    | 臨地実習<br>（特定行為研修）<br>5症例＋5症例 |  |
| 開講式          |    |    |    |   |    |     |                 |     |  |    | 修了式                         |  |

# I. 受講者選抜試験概要

## 1 募集人員

| 募集分野     | 募集人員     |
|----------|----------|
| 摂食嚥下障害看護 | 追加募集 若干名 |

(注) 受講者に欠員が生じた場合には追加募集を行うことがあります。その場合は本学ホームページでお知らせ致します。

## 2 受講者選抜試験日程

| 出願期間*                        | 試験日                | 合格発表日              | 受講手続き期間*                       |
|------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------------------|
| 2022年11月14日(月)<br>～11月30日(水) | 2022年<br>12月10日(土) | 2022年<br>12月16日(金) | 2023年1月4日(水)<br>～2023年1月20日(金) |

\*最終日必着（簡易書留速達）

## 3 試験会場

群馬パース大学（1号館、1号館 ANNEX《別館》、2号館、4号館、5号館）

※巻末地図参照。建物の場所を間違えないようご注意ください。

※試験会場となるキャンパスは、受験票に記載してお知らせします。

## 4 出願資格

以下の要件をすべて満たしている者。

1. 日本国の看護師免許を有する者。
2. 看護師免許を取得後、通算5年以上\*実務研修をしていること。
3. 実務研修内容において次の事項を満たす者。
  - 1) 通算3年以上\*、摂食嚥下障害患者が多い保健医療福祉施設、又は在宅ケア領域での看護実績を有すること。なお、勤務形態が常勤でない場合には、5,400時間以上の実務研修をもって通算3年以上とみなす。
  - 2) 摂食嚥下障害患者を5例以上担当した実績を有すること。
  - 3) 現在、摂食嚥下障害患者の看護に携わっていることが望ましい。

\*実務研修期間は2023年3月末までとする。

4. 所属長の推薦を有する者。

## 5 受講者選抜試験

### 《選抜方法》

受験者全員に筆記試験「小論文」「専門科目」、面接試験「グループ面接」を行い、試験結果及び「提出書類」を総合して、認定看護師教育課程入試委員会において審議し、決定します。

【配点】「小論文」50点、「専門科目」100点、「グループ面接」50点、「提出書類」50点

### 《試験時間等》

|      |  |               |
|------|--|---------------|
| 内容   | 開 場  | 8:45 ～        |
|      | オリエンテーション  | 9:05 ～ 9:10   |
| 筆記試験 | 小論文  | 9:30 ～ 10:30  |
|      | 専門科目   | 10:45 ～ 11:45 |
| 面接試験 | グループ面接<br>1グループあたり30～40分程度<br>※出願状況等により個別面接（1人あたり15分程度）に変更する場合があります。 | 12:00 ～       |

※試験時間割は、受験者数により変更する場合があります。変更する場合には、受験票返送時に連絡します。

## 6 受験上の注意

### 《試験当日の注意事項》

- 1 試験会場には駐車場がありませんので、公共の交通機関を利用してください。
- 2 試験会場の開場時刻は午前8時45分です。オリエンテーション開始時刻までに試験会場に到着し、係員に受験票を提示の上、指定された座席に着席してください。
- 3 受験票を必ず持参してください。受験票を紛失または、持参し忘れた場合は係員に申し出てください。
- 4 試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験することができません。

※公共交通機関の遅れにより試験開始時刻に間に合わない場合は、速やかに受験票記載の当日連絡先に電話連絡をして指示を受けてください。その際、必ず「遅延証明書」の交付を受けてください。

- 5 不測の事態（自然災害等）による試験延期等の情報や感染症への対応については群馬パース大学ホームページにてお知らせ致します。

### 《その他の注意事項》

- 1 前日までの会場の下見は、会場までの交通機関・道順・所要時間の確認にとどめてください。下見のために試験会場・キャンパスなどに入ることは禁止します。
- 2 昼食は各自で準備してください。

## II. 出願手続き

---

受講検定料を納入し、下記「出願書類」を市販の角形2号封筒にて簡易書留速達郵便で出願してください。  
封筒には朱書きで「願書在中」と記入してください（出願最終日必着）。

●出願書類 ①～⑩は本学ホームページよりダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

- ① 受講願書
- ② 履歴書 ※写真を所定の箇所に貼付。
- ③ 実務研修報告書
- ④ 勤務証明書
- ⑤ 推薦書 ※ご所属がない方はご相談ください。
- ⑥ 志望理由書
- ⑦ 摂食嚥下障害看護事例概要（1事例）
- ⑧ 自施設情報確認書（特定行為研修）
- ⑨ 受験写真票 等 ※履歴書と同じ写真を貼付
- ⑩ 看護師免許証の写し ※A4サイズに縮小コピーしたもの1枚

●出願書類記入上の注意

- ③ 実務研修報告書
  - ・ 1-1) 摂食嚥下障害看護分野に関連する看護実務研修（経験）期間  
実務研修（経験）内容には看護実務経験を記載してください。  
例）脳血管障害患者、神経疾患患者、呼吸器疾患患者、認知症患者、口腔・頸部手術患者の看護など
  - ・ 3. 実務研修（経験）の実績・概要  
担当実績は受け持ち患者に限らず、継続的・中心的に関わった摂食嚥下障害患者の実例数を記載してください。
- ④ 勤務証明書
  - ・ 1. 在職期間  
現在の職場での看護実績が通算5年以上を満たし、かつ募集する認定看護分野の看護実績通算3年以上を満たす場合はその職場の証明のみを提出して下さい。満たさない場合は前の職場の証明も必要です（実績期間を満たすまで）。
- ⑦ 摂食嚥下障害看護事例概要（1事例）

これまでに実践した摂食嚥下障害看護の中から1事例を選び、概要を記述してください。  
氏名、医療機関名、地名等、個人の特定につながる情報は記載しないでください。  
A4版2ページを超えないように納めてください。
- ⑧ 自施設情報確認書（特定行為研修）

特定行為研修の臨地実習を自施設（勤務先）で実施できるか確認します。症例数及び指導者の条件を満たすことができれば、自施設（勤務先）での臨地実習が可能です。



### Ⅲ. 合格発表

---

合格発表は、受験者本人宛てに郵送する通知をもって行います。なお、通知は合格発表当日に発送するため、到着するのは発表日の翌日以降になる見込みです。

※郵送以外の合格発表はありません。関係者を装った外部の業者等による合否に関する電話等の連絡に関しては、本センターは一切関係ありません。それによって被った不利益に関しては本センターでは責任を負いかねます。

※試験結果について、本人・その保護者・病院関係者等を含め、電話等による問い合わせには一切応じません。ただし、下記開示期間中のみ、選抜試験の結果を開示請求することができます。開示を希望する者は、看護実践教育センターへ電話連絡にて日程調整後、受験票を持参の上、口頭で請求してください。

- ・ 開示期間            2022年12月19日(月)～2022年12月23日(金)    (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
- ・ 開示場所            群馬パース大学1号館事務室(認定看護師教育課程受講者選抜試験事務担当)

### Ⅳ. 受講手続き・納付金(受講料)

---

#### 1 受講手続き

3ページの受講手続き期間内に、下記の納付金(受講料)を金融機関の窓口かインターネットバンキングから指定口座に振り込み、受講手続き書類を簡易書留速達で郵送してください(受講手続き期間最終日必着)。受講手続きについての詳細は合格者にお知らせ致します。

※受講料の納入、受講手続き書類提出のいずれか一方でも受講手続き期間を過ぎた場合は受講する権利が消失します。

#### 2 納付金(受講料)

|          |            |                        |
|----------|------------|------------------------|
| 納付金(受講料) | 1,200,000円 | 所定の受講料納入書により受講手続き期間に納入 |
|----------|------------|------------------------|

※実習中の交通費・宿泊費及び資料代等は自己負担となります。

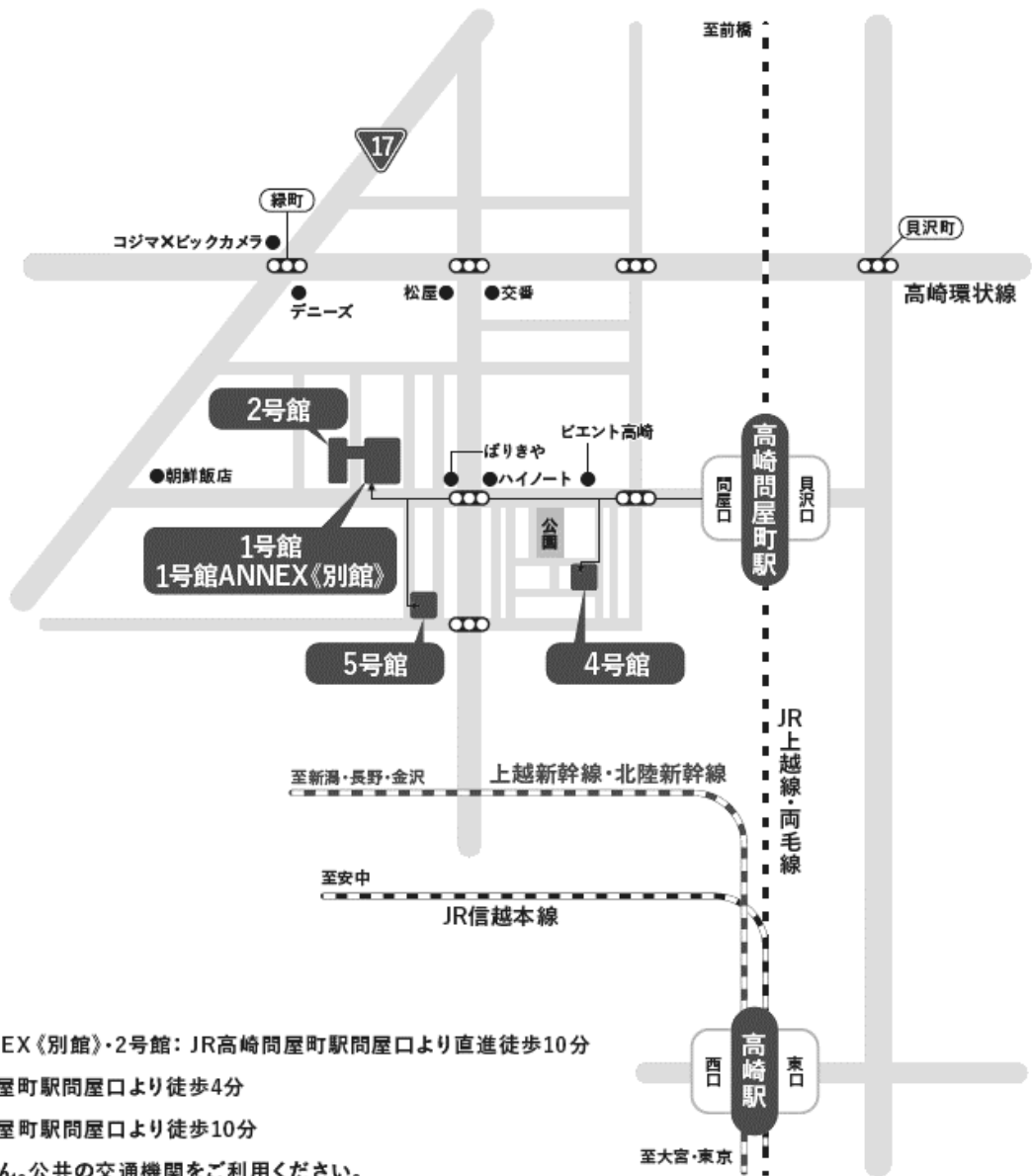
※講義などで使用する教材費、書籍代等は自己負担となります。

#### 3 受講辞退

受講を許可された方がその後受講を辞退したい場合は、看護実践教育センターにその旨を電話連絡の上、2023年3月1日(水)までに受講辞退届(所定用紙)を提出してください。受理された方については、振込手数料を除いた納付金(受講料)を返還します。



## 試験会場



### 【出願書類送付先及び受講者選抜試験に関するお問い合わせ先】

群馬パース大学 看護実践教育センター  
認定看護師教育課程受講者選抜試験事務担当

- 〒370-0006 群馬県高崎市問屋町1-7-1
- TEL 027-365-3370 (群馬パース大学入試広報課) FAX. 027-365-3367
- E-MAIL [nintei@paz.ac.jp](mailto:nintei@paz.ac.jp)
- HP [www.paz.ac.jp/nintei/](http://www.paz.ac.jp/nintei/)